

# 角 田 市

人口	3万2040人	高齢化率	26.3%
協定数	4	8割単価	0
		通常単価	4
協定締結面積	568,576 m <sup>2</sup>	交付額	11,703,615 円

人口は平成21年10月現在、高齢化率は平成21年3月現在  
協定締結面積・交付額は、平成20年度実績を記載

(1)西根1区集落協定	.....	14
(2)西根4区集落協定	.....	15
(3)西根5区集落協定	.....	16
(4)西根6区集落協定	.....	17



# ○直売所と農業体験で地域活性！

## 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	宮城県角田市 西根1区集落協定			
協定面積 4.2ha	田(100%) 4.2ha	畑(%) -	草地(%) -	採草放牧地(%) -
交付金額 89万円	個人配分			0.0%
	共同取組活動 (100.0%)	①役員報償費等		17.8%
		②直売所開設費, 土壌調査, 新規作付け等		25.6%
		③導水路管理費, 花壇づくり・景観作物		24.4%
		④法面管理費		28.1%
⑤事務費等			4.1%	
協定参加	農業者3人, 農家組合1			
8割単価 (必須要件)	耕作放棄地防止の活動		農地法面の点検, 限界農用地の林地化	
	水路, 農道等の管理活動		水路の清掃及びと草刈り, 農道の草刈りや側溝の土砂上げ等	
	多面的機能を増進する活動		堆きゅう肥の施用, 拮抗植物の利用, 緑肥作物の作付け等	
通常単価 ※通常単価で交付金が交付されている場合, 右の表に, 取り組んでいる要件が, 記入されています。	A要件		① 取り組んでいる	
			② 取り組んでいない	
	○	生産性・収益向上性	○	①機械・農作業の共同化
		担い手育成		②高付加価値型農業の実践 ③地場産農産物の加工・販売
	○	多面的機能の発揮		①新規就農者の確保 ②認定農業者の育成 ③担い手への農地集積 ④担い手への農作業の委託
			①保健林休養を活かした都市住民等との交流	
○			②自然生態系の保全に関する学校教育等との連携 ③多面的機能の持続的発揮に向けた非農家他集落等との連携	

## 2. 特徴的な取組

集落協定者全員が参加できる地場産野菜等の直売所を立ち上げた。その結果、新たな作物の作付けや、集落の活性化と連携強化が図られた。また、仙台市内の小学生等を対象に、稲作の体験学習を開催し、新米の試食会等を通して交流を深めながらハセ掛け米をPRした。



直売所の様子



稲刈りの様子

## 3. 取組んだ感想や今後の課題等

集落協定者の積極的な参加と協力により、これまでにない活動を実践することが出来た。

また、農地の保全作業や公民館周辺の環境整備を行うことが出来た。

- |   |
|---|
| <p>【平成21年度までの主な成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水田の土壌調査による地力の把握。</li> <li>○都市住民との交流による集落の活性化。</li> <li>○直売所開設に伴い新たな作物栽培（ヤーコン、マコモダケ）</li> <li>○休耕田への景観作物栽培等による環境保全活動</li> </ul> |
|---|

# ○ ホタルが飛び交う自然豊かな地域づくり

## 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	宮城県角田市 西根4区集落協定			
協定面積 10.6ha	田(100%) 10.6ha	畑(%) -	草地(%) -	採草放牧地(%) -
交付金額 223万円	個人配分			0.0%
	共同取組活動 (100.0%)	①役員報償費等		10.3%
		②土壌改良材購入費, 蛭の里づくり対策費		20.2%
		③水路, 農道の維持管理費, イノシシ対策費等		16.2%
		④畦畔等管理費, 法面補修費, 暗渠排水対策費		53.0%
⑤その他			0.3%	
協定参加	農業者16人, 非農業者1人, 農家組合1			
8割単価 (必須要件)	耕作放棄地防止の活動		農地法面の点検, ネット設置による鳥獣害防止対策, 作業道	
	水路, 農道等の管理活動		水路の清掃及び草刈り, 農道の簡易補修と草刈り	
	多面的機能を増進する活動		堆きゅう肥の施用, 拮抗植物の利用, 緑肥作物の作付け等	
通常単価 ※通常単価で交付金が交付されている場合, 右の表に, 取り組んでいる要件が, 記入されています。	(1) 取り組んでいる			
	A要件	○ 生産性・収益向上性	①機械・農作業の共同化	
			②高付加価値型農業の実践	
		○ 担い手育成	③地場産農産物の加工・販売	
	①新規就農者の確保			
	②認定農業者の育成			
	③担い手への農地集積			
	○ 多面的機能の発揮	④担い手への農作業の委託		
		①保健林休養を活かした都市住民等との交流		
		○ ②自然生態系の保全に関する学校教育等との連携		
③多面的機能の持続的発揮に向けた非農家他集落等との連携				
(2) 取り組んでいない				

## 2. 特徴的な取組

- ホタルの生息環境保全対策として河川脇の立木伐採, 草の刈払い。EMボカシの河川, ため池等への投入。地元小学校PTA, 行政区等とのホタル鑑賞会の実施。
- 耕作放棄地防止のための電気柵設置による鳥獣害防止対策, 農道の維持補修。



河川脇の整備



EMボカシ団子づくり

## 3. 取組んだ感想や今後の課題等

交付金全額を共同取組活動に支出したことにより, 集落内の話し合いが多くなり, 連携, 協力体制をより一層構築することができた。  
高齢化率が50%近くになり, 農業生産活動, 集落機能の維持が大きな課題である。

### 【平成21年度までの主な成果】

- 集落協定があることにより耕作放棄地発生が防止された。
- 農業生産活動を継続するために共同活動に取り組むことが出来た。
- ホタルの里づくり活動への取り組みにより, 徐々にホタルの発生が増えてきた。

# ○古代米で「田んぼアート」

## 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	宮城県角田市 西根5区集落協定			
協定面積 20.1ha	田(100%) 20.1ha	畑(%) -	草地(%) -	採草放牧地(%) -
交付金額 422万円	個人配分			0.0%
	共同取組活動 (100.0%)	①担当者の活動経費		6.1%
		②古代米等の種代、新規栽培に係る費用等		9.5%
		③水路、農道の管理、景観作物、そば関連		21.7%
		④畦塗、法面管理、耕作放棄地対策		52.1%
⑤研修費、会議費、事務費等		10.6%		
協定参加	農業者26人、農家組合1			
8割単価 (必須要件)	耕作放棄地防止の活動		利用権の設定や農作業の委託、農地法面の点検等	
	水路、農道等の管理活動		水路の清掃及び草刈り、農道の簡易補修と草刈り	
通常単価	多面的機能を増進する活動		堆きゅう肥の施用、拮抗植物の利用等、その他(そば栽培等)	
	(1) 取り組んでいる		2 取り組んでいない	
※通常単価で交付金が交付されている場合、右の表に、取り組んでいる要件が、記入されています。	A要件	○ 生産性・収益向上性	○	①機械・農作業の共同化
			○	②高付加価値型農業の実践
		○ 担い手育成	○	③地場産農産物の加工・販売
			○	①新規就農者の確保
		○ 多面的機能の発揮	○	②認定農業者の育成
			○	③担い手への農地集積
○	④担い手への農作業の委託			
		○	①保健林休養を活かした都市住民等との交流	
		○	②自然生態系の保全に関する学校教育等との連携	
		○	③多面的機能の持続的発揮に向けた非農家他集落等との連携	

## 2. 特徴的な取組

- 古代米で「田んぼアート」の実施
- 古代米(黒米等)を栽培し、黒米、黒米入り切り餅の販売。稲わらはリース、しめ飾りとして加工・販売している。その他「手作りコンニャク」も直売所等で販売。



田んぼアート



直売所での販売

## 3. 取組んだ感想や今後の課題等

- 農産加工品は好評を得ており、販路、販売額の拡大が見込まれる。
- 「田んぼアート」は新聞等にも取り上げられ見学者が多数あった。今後都市住民との交流のきっかけとしたい。
- 集落内の高齢化にともない今の活動が維持・継続できるか不安が残る。

【平成21年度までの主な成果】  
 ○農産加工品の販売を通して集落協定の認知度が高くなった。  
 ○地域内資源(山菜等)への関心が高まり、非農家との交流による地域活性化が図られた。  
 ○農産加工品の販売額の増加

# ○ブルーベリーで地域活性化

## 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	宮城県角田市 西根6区集落協定			
協定面積 21.9ha	田 (94.9%) 20.8ha	畑 (5.1%) 1.1ha	草地 (%) -	採草放牧地 (%) -
交付金額 437万円	個人配分			0.0%
	共同取組活動 (100.0%)			
	①担当者の活動経費			7.8%
	②堆肥等購入費, 農産赤穂			20.3%
	③水路, 農道の管理, 景観作物, そば関連			32.5%
④畦塗, 法面管理, 耕作放棄地対策			30.2%	
⑤研修費, 会議費, 事務費等			9.2%	
協定参加	農業者29人, 農業生産法人1, 農家組合1			
8割単価 (必須要件)	耕作放棄地防止の活動		利用権の設定や農作業の委託, 農地法面の点検等	
	水路, 農道等の管理活動		水路の清掃及び草刈り, 農道の簡易補修と草刈り	
通常単価	多面的機能を増進する活動		堆きゅう肥の施用, 拮抗植物の利用, アイガモ・鯉の利用等	
	(1) 取り組んでいる		2 取り組んでいない	
※通常単価で交付金が交付されている場合, 右の表に, 取り組んでいる要件が, 記入されています。	A要件	○ 生産性・収益向上性	○	①機械・農作業の共同化
			○	②高付加価値型農業の実践
		○ 担い手育成	○	③地場産農産物の加工・販売
				①新規就農者の確保
				②認定農業者の育成
				③担い手への農地集積
		④担い手への農作業の委託		
○ 多面的機能の発揮		①保健林休養を活かした都市住民等との交流		
	○	②自然生態系の保全に関する学校教育等との連携		
		③多面的機能の持続的発揮に向けた非農家他集落等との連携		

## 2. 特徴的な取組

マスタープランに基づき、ブルーベリー等を1.3ha作付けし、収穫も出来るようになってきた。

今年度中に地元に農産加工施設も完成の予定であり、ブルーベリー等の加工・販売を行う予定である。



ブルーベリーの収穫



小学校との収穫体験

## 3. 取組んだ感想や今後の課題等

季節限定の商品開発や販売ルートの確立が課題である。

東京都目黒区の小学校との体験交流も定着してきたが、目黒区民も交えた場合の受入れ体制が課題となっている。

【平成21年度までの主な成果】	
○高付加価値型農業の実践	ブルーベリー (1.1ha) 杏 (0.25ha)
○鳥獣害対策	電気柵の設置 (21.9ha)
○農道等の管理	支障木伐採 (2Km) 農道の維持補修 5km 年3回
○都市との農村交流	春秋2回受入れ